

事業番号	07 05 13	事業改善シート (25年度実施事業分)				<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	学生教育訓練事業					担当課	部局	産業労働部	
							課・室	人材育成課	
総合5か年計画	プロジェクト					E-mail	jinzai@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開	1 - 1 信州をけん引するものづくり産業の振興等 4 人材の育成・確保 1 - 6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり 1 職業能力開発の推進				実施期間	H7 ~		

1 事業の概要

目指す姿	主に新規学卒者対象として、就業に必要な高度な技術・知識を習得させる職業訓練を実施することにより、技術革新に対応できる高度な実践技術者を育成し、就業に結び付ける。		
現状	○少子化(若年層の労働力人口の減少)、高学歴化(大学全入時代)、若者のものづくり離れ等により、本県経済を支える製造業等において若年技術者が不足している。 ○主に新規高卒者を対象として、就業に必要な高度な技能・技術を習得するための職業訓練を4学科(2年制の専門課程)・年間訓練定員160人で実施。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的である 職業能力開発促進法第15条の6、第9次長野県職業能力開発計画、長野県ものづくり産業振興戦略プラン	
事業内容	① 成果目標(H25) 修了生の就職率100%を目標とする。 定員充足率100%を目標とする。		

事業内容	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25 事業実績			
			H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)	
	就職講演会開催等	直接	・講師謝金 ・旅費	262	223	262
	図書室管理	直接	・図書購入等	2,302	1,176	2,368
	蔵書管理システム構築	直接	・システム用パソコン購入 ・システム用パソコン周辺用品	1,869	1,618	0
郵送料	直接	・経常経費	600	116	600	
		合計	5,033	3,133	3,230	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	3,224	3,164	5,033	3,230
	補正予算	-76	-540		
	合計(A)	3,148	2,624	5,033	3,230
	国庫支出金	8	8	8	8
	県債				
	その他(使用料等)	776	0	5,023	3,154
	一般財源	2,364	2,616	2	68
	決算額(B)	3,093	2,441	3,133	
概算人件費					
職員数(人)					
概算人件費(C)	0	0	0	0	
概算事業費(B(A)+C)	3,093	2,441	3,133	3,230	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26 目標
		目標	成果	達成状況	
修了生の就職率	H25. 3 100%	100%	H26. 3 98. 2%	未達成	100%
定員充足率	H25. 4 107. 5%	100%	H26. 4 92. 5%	未達成	100%

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・最後まで就職支援を行ったが、本人希望とのミスマッチ等により未就職となった者がいたため、修了者の就職率に係る目標が達成できなかった。 ・工科短期大学の職業訓練は主に新規学卒者を対象としているが、景気の回復基調により求人が増えたこと、また、大学への進学などにより、工科短期大学の定員充足率が低下した。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> ・修了生の就職率については、引き続き就職指導との支援体制を維持していく。 ・定員充足率については、カリキュラムの見直しや施設・機器の整備を通じて、地域ニーズに応えた魅力的な校づくりを進めていく。